



今回は、わんちゃんの**緑内障**についてお話しします♪



緑内障とは・・・眼圧（眼の圧力）が高くなることによって、
眼の痛みや、視覚障害を起こす病気。

症状

- 眼をしょぼしょぼする
- 眼の充血
- 眼の周りを触られるのを嫌がる
- 眼が白く濁る
- 痛みによって元気や食欲がなくなる
- 長期的に経過すると、
眼球が以前より大きくなる

診断

眼圧測定計による眼圧測定



当院では、トノペンという機械を眼に当てて測定します。
痛みもなく、動かなければ数秒で終わります。

緑内障を発症しやすい犬種



アメリカンコッカースパニエル・柴犬
シーズー・キャバリアなど

治療

眼圧が高い状態が続くと、短期間で失明する恐れがあります。
なるべく早く眼圧を下げてあげることが重要です。

初期は、点眼薬で治療します。
すでに視力がなかったり、眼圧をコントロール出来ない時には、
手術が必要な場合があります。

眼に異変を感じたら、出来るだけ早く診察にいらして下さい。
定期的に眼のチェックもしましょう♪





寒い季節になると風邪をひきやすくなりますね



今回裏ページでは、**猫ちゃんの風邪**についてご紹介します。

猫風邪とは？

- ウイルスや細菌などの病原体による感染症です。
主な病原体は、**ヘルペスウイルス、カリシウイルス、クラミジア(細菌)**です。
- ストレスにより再発することがあります。
- 生後 2,3 ヶ月の仔猫に多く見られます。
仔猫は免疫力が低い為、重症化すると脱水症状を起こし衰弱、肺炎につながる可能性があります。
- 猫の風邪は人にも犬にも感染することはありませんが、
猫同士では接触感染、直接感染により高確率で感染します。



主な症状

くしゃみ、鼻水、発熱、食欲不振、流涙、目ヤニ、口内炎、舌炎
(ウイルスによって少しずつ症状が異なります。)

予防の方法

- 毎年のワクチン接種をきちんとしましょう。
- 室内飼育をし、感染猫とは隔離しましょう。
- **体が弱ると再発しやすいので注意しましょう！**



細谷・小島

大塚

